

1 難病医療受給者の推移について

資料 1—1

指定難病医療等受給者数

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	増減 (R4→R5)
指定難病	42,940	43,742	45,892	2,150 (+4.92%)
県単難病	138	144	155	11 (+7.64%)
特定疾患	37	32	29	△3 (△9.38%)
計	43,115	43,918	46,076	2,158 (+4.91%)

※いずれも埼玉県認定分年度末の人数

2 受給者数の多い疾患

	令和4年度		令和5年度		増減	
1	潰瘍性大腸炎	6,723	潰瘍性大腸炎	6,992	269	4.0%
2	パーキンソン病	5,270	パーキンソン病	5,642	372	7.1%
3	全身性エリテマトーデス	3,109	全身性エリテマトーデス	3,158	49	1.6%
4	クローン病	2,126	クローン病	2,215	89	4.2%
5	全身性強皮症	1,376	全身性強皮症	1,382	6	0.4%
6	重症筋無力症	1,289	重症筋無力症	1,361	72	5.6%
7	後縦靱帯骨化症	1,211	後縦靱帯骨化症	1,242	31	2.6%
8	皮膚筋炎／多発性筋炎	1,148	好酸球性副鼻腔炎	1,202	265	28.3%
9	脊髄小脳変性症(多系統萎縮症を除く。)	1,117	皮膚筋炎／多発性筋炎	1,185	37	3.2%
10	多発性硬化症／視神経脊髄炎	1,076	多発性硬化症／視神経脊髄炎	1,126	50	4.7%

※いずれも埼玉県認定分年度末の人数